

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 4 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	勤務歴の浅い職員もあり、理念が全職員に浸透していない状況がある。 今一度、原点に戻り理念の意味するものを職員間で検討する。	ケアの質の向上と統一を図り実践する。	理念の一つ一つについて、全職員が理念に照らし合わせたケアの振り返りをし、意見を出し合う。	12ヶ月
2	23	「気づきシート」への書き込みが少ない。 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めているが、職員間でのバラツキがあるため検討が必要	一人ひとりの方が、今何を感じて、何を求めているのかを理解し、共に寄り添い、思いや意向に応じて行く。	入居者の方と職員が寄り添って過ごす時間を作りその人の言葉や表情、動きに注意して、思いや意向を引き出すよう支援する。 なにげないつぶやきや、語りかけを聞き流さず発せられた言葉を気楽に記入していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。